

事業所名	看護小規模多機能居宅介護カレン
所在地	福岡県久留米市荒木町白口 1859-1
開催日時	令和 8 年 8 月 20 日 木曜日 10 : 30 ~ 11 : 30
開催場所	ナーシングホームカレン
出席者内訳	民生委員 欠席 地域代表 欠席 久留米市職員 1 名 西第二包括支援センター欠席 ケアホーム つぼみ 2 名 悠ホーム 1 名 ご利用者様・ご家族様 2 名 カレン 2 名
主な議題	現況報告について インシデント・ヒヤリハット報告 研修報告 カレン行事報告について その他
活動報告	研修報告 ・介護現場での感染対策の基本 ・介護現場の接遇・マナー 外部研修…小規模部会（AI を活用したケアプラン作成事例） BCP 研修（地震想定避難訓練実施） 感染委員会より…急性呼吸器感染症（ARI）等への対策について ・カレン新聞紹介…七夕飾り、スイカ割、女子会（女性利用者対象としたお茶会実施しました） ・今後の予定（夏祭りビアガーデン・敬老会）
出席者からの評価	・定期的なイベント開催は素晴らしいことです。最近は特に暑いのでなかなか外出を伴うイベントは特に難しい。ある事業所では毎年ぶどう狩りを実施しているが、あまりの暑さで危険と判断し、職員がぶどうを購入し施設内にぶどうを下げてぶどう狩りの雰囲気を楽しんでもらったという話を聞いた。入居者の方からは当然ブーイングの声が上がったらしいとのこと。しかし、安全を考慮しながら、イベント企画も大変なことなので、色々とカレンも企画してあると思います。 ・90 歳後半や 100 歳越えの高齢者が増えてきている。

	まだまだ元気で肉が大好きとかコーラ、チョコレートが大好きと言われる方も…その一方で、ケアマネジャーは平均年齢が55歳とも言われていて、平均年齢が高い。AI を上手く活用して事業者の生産性向上につなげることは重要なこともあると思う。また各居宅事業所に主任ケアマネを配置義務が出ているが、なかなか人材確保がどこも難しいとも聞いている。 人材不足の中、今後は上手に AI を活用しながら、業務の生産向上を図っていくことになっていくのかなと思っている。
要望、意見及び助言	・7月に福岡で原因不明の風邪が流行って抗生剤が効きにくいとのことで死者も出たとの報告が入った。現在は落ち着いてきている様子。感染対策は引き続きお願いします。
その他	・事業者評価が始まります。まずは施設の自己評価を実施予定。次回は自己評価をまとめて発表します。
次回の開催予定	日時：令和 8 年 10 月 15 日 木曜日 10：30～ 場所：ナーシングホームカレン